

9 8 建築の時期別自動火災感知設備の状況

平成20年10月1日現在

建築の時期	総数	自動火災感知設備がある						自動火災感知設備はない
		総数	寝室	台所	階段	廊下	その他	
総数	127,740	44,690	25,350	28,390	7,900	5,750	4,940	81,380
昭和35年以前	4,830	1,120	480	620	90	180	90	3,710
昭和36年～45年	9,900	3,070	1,670	1,960	380	350	330	6,830
昭和46年～55年	24,080	6,530	3,030	4,060	1,520	810	470	17,550
昭和56年～平成2年	26,330	9,150	5,330	5,940	1,840	990	1,210	17,180
平成3年～7年	17,080	5,730	3,040	3,700	730	510	500	11,350
平成8年～12年	15,860	4,830	2,420	3,420	750	510	600	11,030
平成13年～17年	16,810	7,320	3,740	5,240	1,090	1,420	800	9,490
平成18年～20年	6,220	4,920	4,080	2,990	1,480	990	770	1,300

資料 総務省統計局「住宅・土地統計調査報告」

注) 1 標本調査であるため、個々の数値と総数は一致しない場合がある。

2 平成25年調査以降は調査項目から除外されている。